

がん治療の選択肢が広がる。

参加登録が必要です。

定員300名

入場無料



SAGA HIMAT
SAGA Heavy Ion Medical Accelerator in Tosu

TKU・SAGATV 医療フォーラムin熊本

重粒子線 がん治療を 語る 2019 2/18_{mon}

◎開場/18:00 ◎開演/18:30~20:30 ※状況により開場時間を早める場合があります

くまもと県民交流館パレアパレアホール

〒860-8554 熊本市中央区手取本町8-9 (テトリア熊本10F)



ゲスト/元プロ野球選手

今井 雄太郎氏

元プロ野球選手(投手)。阪急・オリックス、ダイエーで活躍。中越高校~新潟鉄道管理局現:JR東日本 新潟支社~1970年ドラフト2位で阪急ブレーブスに入団。1978年8月31日、対ロッテ戦で史上14人目の完全試合を達成した昭和最後の完全試合投手。重粒子線がん治療の体験者の立場として、サガハイマツで行われたがん治療について生の声で語っていただきます。

program

開会挨拶 18:30~18:35

公益財団法人佐賀国際重粒子線がん治療財団 理事長 中川原 章氏

基調講演 18:35~19:15

九州大学大学院医学研究院 教授 塩山 善之氏

講演 19:15~19:35

「サガハイマツの現状について」
九州国際重粒子線がん治療センター 副センター長 野元 諭氏

パネルディスカッション 19:45~20:30

パネリスト
九州大学大学院医学研究院 教授 塩山 善之氏
九州国際重粒子線がん治療センター 診療部長 末藤 大明氏
治療者・元プロ野球選手 今井 雄太郎氏

進行 大迫 佐和子氏

【お問い合わせ】 SAGATV TEL.0952-23-9118 (平日9:30~17:30)

【詳しくはサガテレビHPで】 <http://www.sagatv.co.jp/> ※出演者は予告なく変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。

主催：テレビ熊本・サガテレビ 協力：公益財団法人 佐賀国際重粒子線がん治療財団

後援：熊本県・熊本市・佐賀県・鳥栖市・熊本県医師会・熊本大学医学部附属病院・国立病院機構熊本医療センター・熊本商工会議所

重粒子線がん治療を語る

日本人の2人に1人はがんにかかる時代を迎えています。そんな身近な病気だからこそ、身近なところで治せるようにしたい。そうした思いを込めて、九州新幹線「新鳥栖駅」前に九州初となる重粒子線がん治療施設「九州国際重粒子線がん治療センター」(愛称:サガハイマツ)が平成25年5月に開設しました。治療開始から5年が経過し、治療患者数は平成30年12月末までに3,000人を超え、あらためて重粒子線がん治療に対する期待の高さを実感しているところです。

重粒子線がん治療は、放射線療法のひとつです。光の速さの約70%に加速した炭素イオンをがん病巣に狙いを絞って照射する治療法です。がん細胞をピンポイントで破壊するため、副作用が少なく、高齢者など体力に不安のある方や、従来の治療法では治療が難しかった患者さんにも治療の可能性を広げてくれます。また、副作用が少なく通院で治療できるため、家庭や職場を長く離れることなく治療できるという良さがあります。

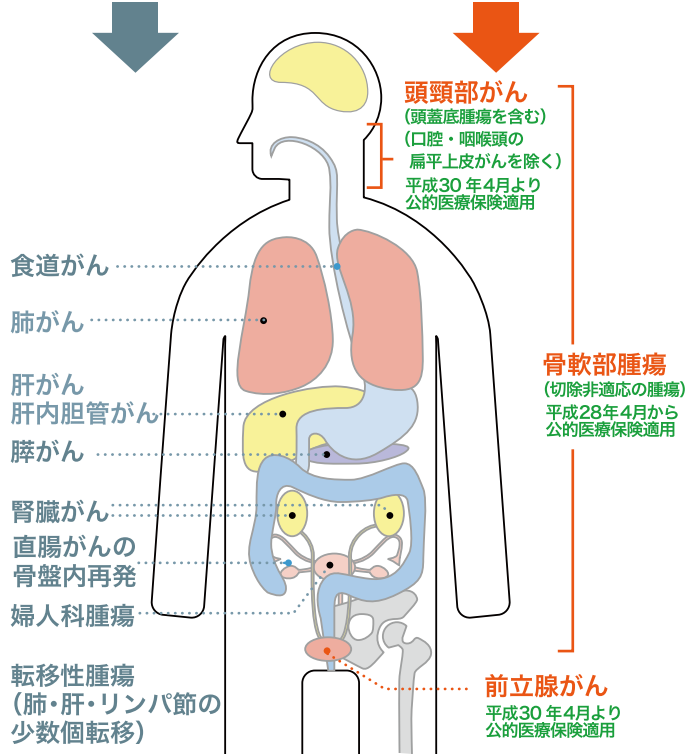
熊本市では初開催となるこの医療フォーラムを通じて、がん治療の選択の幅を広げてくれる重粒子線がん治療のことをたくさんの方に知っていただきたいと思います。入場は無料です。皆さまのご来場をお待ちしております。

重粒子線がん治療の特長

- がん病巣を集中的に照射
- 副作用が少ない
- 通院治療が可能
- 難治性がんの治療も可能
- 治療期間が短い

重粒子線がん治療 治療の対象となるがん

「先進医療」適応部位 「公的医療保険」適応部位



<治療の対象とならないがん>

- 白血病のような血液のがん
- 広範な転移のあるがん
- 胃がん、大腸がんなど不規則に動く臓器のがん など

参加登録はサガテレビのWEBサイトにアクセス! サガテレビ 検索

Web <http://www.sagatv.co.jp/> FAX 0952-29-2868

FAXでお申し込みの場合は下記申込書をご利用ください。席に限りがありますので、お早めにお申し込みください。

グループ名・団体名 <small>※個人でのご参加の場合、この枠は記入不要</small>			
郵便番号	〒	参加人数	名
住所		市・町	
参加者 (代表者)		E-MAIL	
電話番号		FAX	